

第21回楽しく歴史・文化を探訪する会報告 「黄泉比良坂」散策&春の加納美術館観賞

黄泉比良坂

好天に恵まれ、松江市東出雲町体育館に集合。まずは古事記や日本書紀にある「黄泉比良坂物語」を現地にて、くにびき学園の先輩でボランティアガイドの樫原さんの説明を聞きながら神話の世界に誘われました。

伊邪那岐命と伊邪那美命が天つ神の仰せに従い日本国をつくれ、その国に住む様々な神々を産み育てられた。最後に火の神をお産みになった際に伊邪那美命はお亡くなりになった。

伊邪那美命は黄泉津大神となり揖夜神社の祭神として女性の守護神となり、後世崇められています。

また、愛する人への思いをしたためた「天国への手紙」ポストが置かれていて、何人か投函しました。





黄泉比良坂にて

加納美術館



午後は、加納美術館内の「やまさや」において、美味しい昼食をいただき、企画展「こうげい やすぎ壺」、加納茺蓄展を観賞しました。

工芸展は、袋物・安来織・出雲織・木工芸・組子細工の展示場を館長さんから説明を受けながら見て回りました。中でも、会員 青木芙美子さんの作品（袋物）については本人から材料の調達などの細かい説明を受け感動しました。

また、組子細工は、非常に緻密な作品の美しさに見入りました。





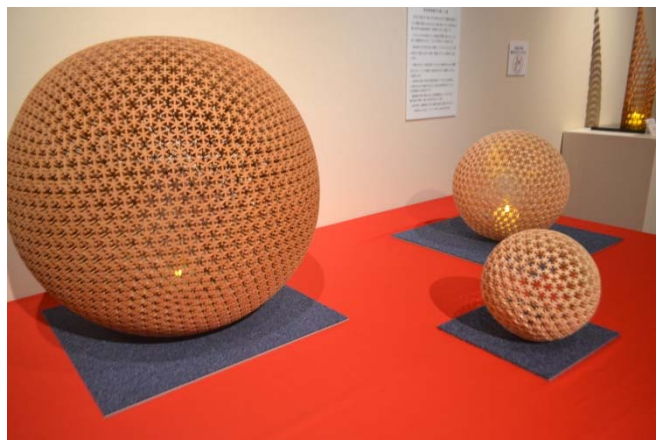
袋物



青木芙美子さん



組子細工



続いて、加納佳代子名誉館長さんの説明を受け、加納莞蕾展を観賞しました。
第二次世界大戦でフィリピンにおける熾烈な戦いにおける日本軍幹部の処罰について、莞蕾氏から大統領へ度重なる嘆願書の送付により赦免された偉業に心を強く動かされ、平和を考える上でこのような歴史があったことを永遠に引き継がねばならないと感じました。





加納美術館にて